

2024年10月度 最低賃金改定後 時給レポート
50円以上の最低賃金アップ。その影響を募集時給から徹底分析！

フログ
HRog

2024年10月度

最低賃金改定後 時給レポート

50円以上の最低賃金アップ
その影響を募集時給から徹底分析！

分析用求人ビッグデータを提供する、株式会社フログ（所在地：東京都千代田区、代表取締役：菊池 健生、以下「当社」）は、「2024年10月度 最低賃金改定後 時給レポート」を発表しました。

※本調査は、「タウンワーク」「バイトル」「マイナビバイト」「フロムエー」「イーアイテム」に掲載された求人情報を収集・集計しました。

〇概要

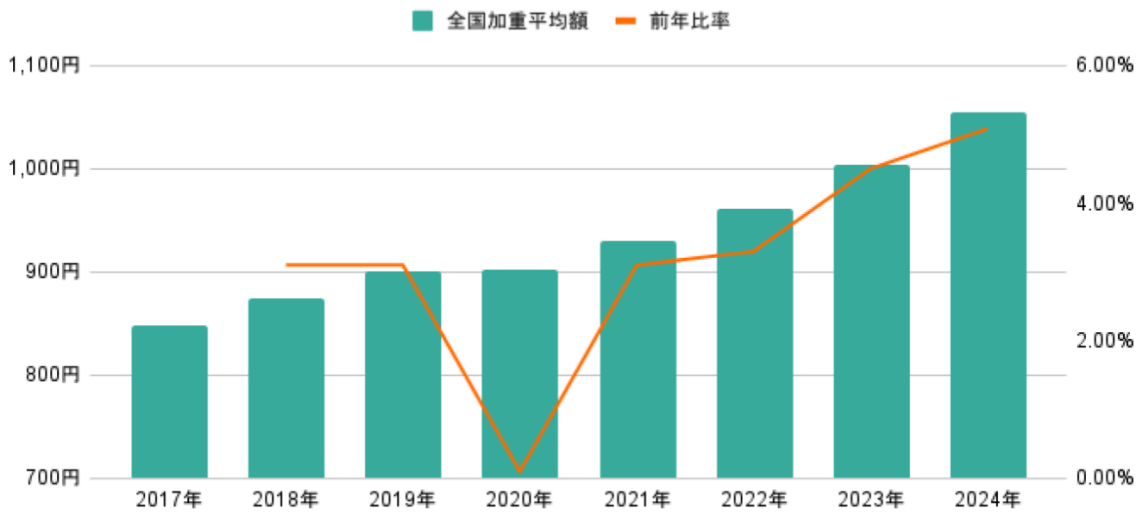
2024年10月1日より順次、各都道府県で最低賃金が改定され、最低賃金の全国加重平均額は1,055円となりました。今回の最低賃金の引き上げは、実際の求人にどう影響したのでしょうか？

今回は、当社が収集している求人媒体の掲載情報を活用し、最低賃金改定による募集時給への影響を分析したレポートをお届けします。最新の傾向を示す参考資料として、ぜひご活用ください！

※2024年10月7日時点の情報であり、一部地域では最低賃金改定前となっています

○全国の最低賃金改定額

最低賃金 全国加重平均額 推移



※厚生労働省「[地域別最低賃金の全国一覧](#)」を参照

まずは最低賃金の全国加重平均額を推移で見えます。年々引き上げ率は高まっており、2024年は前年と比較して+5.08% (+51円) の上昇となりました。昨今の物価高などが反映されている様子がうかがえます。

※最低賃金の改定については厚生労働省「[地域別最低賃金の全国一覧](#)」を参照

2024年度 都道府県別 最低賃金改定額

都道府県	2023年度	2024年度	差額	都道府県	2023年度	2024年度	差額
北海道	960円	1,010円	+50円	滋賀県	967円	1,017円	+50円
青森県	898円	953円	+55円	京都府	1,008円	1,058円	+50円
岩手県	893円	952円	+59円	大阪府	1,064円	1,114円	+50円
宮城県	923円	973円	+50円	兵庫県	1,001円	1,052円	+51円
秋田県	897円	951円	+54円	奈良県	936円	986円	+50円
山形県	900円	955円	+55円	和歌山県	929円	980円	+51円
福島県	900円	955円	+55円	鳥取県	900円	957円	+57円
茨城県	953円	1,005円	+52円	島根県	904円	962円	+58円
栃木県	954円	1,004円	+50円	岡山県	932円	982円	+50円
群馬県	935円	985円	+50円	広島県	970円	1,020円	+50円
埼玉県	1,028円	1,078円	+50円	山口県	928円	979円	+51円
千葉県	1,026円	1,076円	+50円	徳島県	896円	980円	+84円
東京都	1,113円	1,163円	+50円	香川県	918円	970円	+52円
神奈川県	1,112円	1,162円	+50円	愛媛県	897円	956円	+59円
新潟県	931円	985円	+54円	高知県	897円	952円	+55円
富山県	948円	998円	+50円	福岡県	941円	992円	+51円
石川県	933円	984円	+51円	佐賀県	900円	956円	+56円
福井県	931円	984円	+53円	長崎県	898円	953円	+55円
山梨県	938円	988円	+50円	熊本県	898円	952円	+54円
長野県	948円	998円	+50円	大分県	899円	954円	+55円
岐阜県	950円	1,001円	+51円	宮崎県	897円	952円	+55円
静岡県	984円	1,034円	+50円	鹿児島県	897円	953円	+56円
愛知県	1,027円	1,077円	+50円	沖縄県	896円	952円	+56円
三重県	973円	1,023円	+50円	全国加重平均額	1,004円	1,055円	+51円

※厚生労働省「[地域別最低賃金の全国一覧](#)」を参照

続いて、都道府県別に最低賃金の改定額を見ていきます。引き上げ額の幅は50円から84円までとなり、15県で55円以上の引き上げを実施または予定しています。特に徳島県では2024年11月1日より84円の引き上げを予定しており、その後の影響に注目です。

※最低賃金の改定については厚生労働省「[地域別最低賃金の全国一覧](#)」を参照

〇都道府県別の募集時給

都道府県別 募集時給 前月比

勤務地都道府県	2024年9月	2024年10月	前月比	順位	勤務地都道府県	2024年9月	2024年10月	前月比	順位
全国平均	1,213円	1,237円	+24円	-	三重県	1,143円	1,170円	+27円	12
北海道	1,125円	1,155円	+30円	10	滋賀県	1,179円	1,202円	+23円	25
青森県	1,052円	1,069円	+17円	41	京都府	1,199円	1,223円	+24円	20
岩手県	1,043円	1,066円	+23円	25	大阪府	1,254円	1,276円	+22円	28
宮城県	1,092円	1,110円	+18円	39	兵庫県	1,187円	1,212円	+25円	16
秋田県	1,042円	1,057円	+15円	42	奈良県	1,143円	1,175円	+32円	9
山形県	1,065円	1,073円	+8円	47	和歌山県	1,091円	1,135円	+44円	3
福島県	1,047円	1,069円	+22円	28	鳥取県	1,066円	1,124円	+58円	1
茨城県	1,121円	1,145円	+24円	20	島根県	1,068円	1,123円	+55円	2
栃木県	1,114円	1,142円	+28円	11	岡山県	1,085円	1,120円	+35円	6
群馬県	1,098円	1,123円	+25円	16	広島県	1,137円	1,162円	+25円	16
埼玉県	1,230円	1,257円	+27円	12	山口県	1,062円	1,095円	+33円	7
千葉県	1,243円	1,262円	+19円	38	徳島県	1,050円	1,074円	+24円	20
東京都	1,349円	1,373円	+24円	20	香川県	1,072円	1,095円	+23円	25
神奈川県	1,309円	1,330円	+21円	31	愛媛県	1,056円	1,077円	+21円	31
新潟県	1,097円	1,124円	+27円	12	高知県	1,074円	1,092円	+18円	39
富山県	1,113円	1,133円	+20円	35	福岡県	1,133円	1,147円	+14円	44
石川県	1,082円	1,115円	+33円	7	佐賀県	1,057円	1,077円	+20円	35
福井県	1,139円	1,159円	+20円	35	長崎県	1,068円	1,079円	+11円	46
山梨県	1,122円	1,137円	+15円	42	熊本県	1,092円	1,114円	+22円	28
長野県	1,115円	1,128円	+13円	45	大分県	1,066円	1,087円	+21円	31
岐阜県	1,133円	1,157円	+24円	20	宮崎県	1,039円	1,075円	+36円	5
静岡県	1,141円	1,166円	+25円	16	鹿児島県	1,070円	1,113円	+43円	4
愛知県	1,190円	1,217円	+27円	12	沖縄県	1,056円	1,077円	+21円	31

まずは、最低賃金の改定前後における募集時給の増加額を分析しました。全国平均で募集時給を見てみると、2024年9月の1,213円から24円増加し、2024年10月は1,237円となっています。

都道府県別に見てみると、「鳥取県」が+58円で増加額が最高となりました。続いて「島根県」が+55円、「和歌山県」が+44円と続いています。鳥取県では最低賃金の引き上げ額が57円、島根県では58円となっており、募集時給も同等の上昇をしています。募集時給の相場が低い地域ほど、最低賃金改定の影響を受けるのではないのでしょうか。

都道府県別 募集時給・最低賃金 差額

勤務地都道府県	時給下限平均額	最低賃金	差額	順位	勤務地都道府県	時給下限平均額	最低賃金	差額	順位
北海道	1,155円	1,010円	+145円	20	滋賀県	1,202円	1,017円	+185円	4
青森県	1,069円	953円	+116円	42	京都府	1,223円	1,058円	+165円	9
岩手県	1,066円	952円	+114円	44	大阪府	1,276円	1,114円	+162円	10
宮城県	1,110円	973円	+137円	29	兵庫県	1,212円	1,052円	+160円	13
秋田県	1,057円	951円	+106円	46	奈良県	1,175円	986円	+189円	2
山形県	1,073円	955円	+118円	41	和歌山県	1,135円	980円	+155円	16
福島県	1,069円	955円	+114円	44	鳥取県	1,124円	957円	+167円	8
茨城県	1,145円	1,005円	+140円	22	島根県	1,123円	962円	+161円	12
栃木県	1,142円	1,004円	+138円	26	岡山県	1,120円	982円	+138円	26
群馬県	1,123円	985円	+138円	26	広島県	1,162円	1,020円	+142円	21
埼玉県	1,257円	1,078円	+179円	5	山口県	1,095円	979円	+116円	42
千葉県	1,262円	1,076円	+186円	3	徳島県	1,074円	980円	+94円	47
東京都	1,373円	1,163円	+210円	1	香川県	1,095円	970円	+125円	36
神奈川県	1,330円	1,162円	+168円	7	愛媛県	1,077円	956円	+121円	39
新潟県	1,124円	985円	+139円	25	高知県	1,092円	952円	+140円	22
富山県	1,133円	998円	+135円	30	福岡県	1,147円	992円	+155円	16
石川県	1,115円	984円	+131円	33	佐賀県	1,077円	956円	+121円	39
福井県	1,159円	984円	+175円	6	長崎県	1,079円	953円	+126円	35
山梨県	1,137円	988円	+149円	18	熊本県	1,114円	952円	+162円	10
長野県	1,128円	998円	+130円	34	大分県	1,087円	954円	+133円	31
岐阜県	1,157円	1,001円	+156円	15	宮崎県	1,075円	952円	+123円	38
静岡県	1,166円	1,034円	+132円	32	鹿児島県	1,113円	953円	+160円	13
愛知県	1,217円	1,077円	+140円	22	沖縄県	1,077円	952円	+125円	36
三重県	1,170円	1,023円	+147円	19					

続いて、各都道府県の最低賃金と募集時給の差額を調査します。

最低賃金と募集時給の差額が最も大きかった都道府県は「東京都」の210円で、募集時給が最低賃金を唯一200円以上上回りました。次いで「奈良県 (+189円)」、「千葉県 (+186円)」と続いています。首都圏以外でも、最低賃金ラインの募集では平均額を大幅に下回ってしまうことが分かりました。

○職種別の募集時給

職種別 募集時給 前月比

職種大分類	2024年9月	2024年10月	前月比	順位
教育/語学/スポーツ	1,622円	1,712円	+90円	1
クリエイティブ(Web以外)	1,141円	1,214円	+73円	2
美容/エステ/ネイル	1,118円	1,155円	+37円	3
ホテル/旅館/ブライダル	1,182円	1,212円	+30円	4
運輸/物流/配送/警備/作業/調査	1,200円	1,230円	+30円	4
ファッション/アパレル/インテリア	1,099円	1,125円	+26円	6
販売/接客/サービス	1,115円	1,139円	+24円	7
ITエンジニア/IT系専門職	1,190円	1,212円	+22円	8
飲食/フード	1,126円	1,146円	+20円	9
アミューズメント	1,181円	1,201円	+20円	9
医療/医薬/福祉	1,411円	1,428円	+17円	11
製造/工場/化学/食品	1,215円	1,226円	+11円	12
営業/事務/企画/管理	1,222円	1,229円	+7円	13
建設/土木/エネルギー	1,362円	1,337円	-25円	14
映像/イベント/芸能/キャンペーン	1,334円	1,250円	-84円	15

ここでは、最低賃金の改定前後における募集時給の増加額を職種別に見てみます。

2024年9月と同年10月の募集時給を比較してみると、「教育/語学/スポーツ」系職種が+90円で最高となりました。次に「クリエイティブ (Web以外)」系職種が+73円、「美容/エステ」が+37円と続いています。

都道府県×職種別 募集時給・最低賃金 差額

都道府県	最低賃金	教育系	クリエイティブ (Web以外)	美容系	都道府県	最低賃金	教育系	クリエイティブ (Web以外)	美容系
北海道	1,010円	+497円	+144円	+125円	滋賀県	1,017円	+750円	+78円	+71円
青森県	953円	+603円	+136円	+65円	京都府	1,058円	+651円	+385円	+155円
岩手県	952円	+592円	+131円	+93円	大阪府	1,114円	+616円	+233円	+118円
宮城県	973円	+543円	+223円	+125円	兵庫県	1,052円	+760円	+89円	+99円
秋田県	951円	+640円	+199円	+149円	奈良県	986円	+781円	+124円	+146円
山形県	955円	+615円	+91円	+116円	和歌山県	980円	+868円	+81円	+158円
福島県	955円	+613円	+30円	+81円	鳥取県	957円	+951円	+9円	+94円
茨城県	1,005円	+633円	+170円	+107円	島根県	962円	+894円	+7円	+113円
栃木県	1,004円	+603円	+172円	+74円	岡山県	982円	+687円	+26円	+84円
群馬県	985円	+596円	+165円	+96円	広島県	1,020円	+557円	+162円	+111円
埼玉県	1,078円	+715円	+85円	+82円	山口県	979円	+636円	+28円	+65円
千葉県	1,076円	+700円	+86円	+85円	徳島県	980円	+633円	+100円	+107円
東京都	1,163円	+643円	+172円	+55円	香川県	970円	+604円	+102円	+103円
神奈川県	1,162円	+638円	+91円	+53円	愛媛県	956円	+665円	+69円	+190円
新潟県	985円	+701円	+11円	+72円	高知県	952円	+590円	+92円	+148円
富山県	998円	+553円	+80円	+77円	福岡県	992円	+470円	+124円	+144円
石川県	984円	+635円	+89円	+85円	佐賀県	956円	+547円	+129円	+120円
福井県	984円	+562円	+236円	+122円	長崎県	953円	+488円	+94円	+121円
山梨県	988円	+653円	+208円	+72円	熊本県	952円	+585円	+52円	+94円
長野県	998円	+527円	+134円	+98円	大分県	954円	+567円	+75円	+99円
岐阜県	1,001円	+597円	+111円	+133円	宮崎県	952円	+731円	+203円	+93円
静岡県	1,034円	+535円	+230円	+78円	鹿児島県	953円	+668円	+82円	+81円
愛知県	1,077円	+579円	+121円	+108円	沖縄県	952円	+508円	+104円	+112円
三重県	1,023円	+686円	+67円	+80円					

続いて、最低賃金改定前後での募集時給の増加額が高かった「教育系」「クリエイティブ（Web以外）」「美容系」の3職種において、都道府県別に最低賃金と募集時給の差額を分析しました。

教育系では、「鳥取県」が+951円で1位にランクイン。次に「島根県」が+894円、「和歌山県」が+868円となりました。その他の職種と比較しても最低賃金との差額が圧倒的に多く、家庭教師や塾講師などの賃金水準の高さがうかがえます。

次にクリエイティブ（Web以外）では、「京都府」が+385円で1位となりました。続いて「福井県」が+236円、「大阪府」が+233円となっています。

最後に美容系では、「愛媛県」が+190円で最大となっています。次いで「和歌山県」が+158円、「京都府」が+155円と続きました。

都道府県×職種でさらに細かく分析することで、それぞれでの傾向が違ってくるのが読み取れます。

〇まとめ

今回は当社が保有する求人データを活用し、最低賃金改定に伴う募集時給への影響を調査しました。

最低賃金の引き上げがどのくらい募集時給に影響を与えるかどうかは、それぞれの都道府県における元々の給与水準によっても異なります。また、募集時給が最低賃金を大幅に上回る都道府県や職種も多くありました。常に周辺や競合職種の時給相場を把握することで、適切な募集時給を設定できるのではないのでしょうか。

求人ビッグデータを活用することで、より詳細に、よりリアルタイムに分析することが可能です。ぜひ今後の営業活動や採用活動にご活用ください。

○調査概要

当社が収集した「タウンワーク」「バイトル」「マイナビバイト」「フロムエー」「イーアイデム」に掲載の求人媒体より求人情報を抽出し、集計した。

※『タウンワーク』はIndeed PLUS経由での掲載を除いています

<集計対象期間>

2024年9月2日～2024年10月7日

<平均時給の計算方法について>

求人情報の給与項目内にある給与情報を数値に変換し、下限の金額を合算して平均値を算出した。

<職種について>

複数の求人媒体の情報をまたいで集計するため、媒体記載の職種カテゴリーを使用せず、独自のキーワードマッピング処理に基づいた職種カテゴリーを使用して求人情報を分類・集計した。また、2024年9月2日の求人件数が1,000件以上の職種のみを抽出した。

【求人ビッグデータについて】

2014年から求人サイトのクローリング取得を開始し、現在では日本全国150以上のサイトから40億件以上の求人ビッグデータを保有しています。人材業界でのマーケティング調査や営業リストのほか、採用担当者の採用市場分析などにもご利用いただいております。また、景気動向の参考データとして官公庁や報道機関でのご活用も増えています。日本の採用市場の動向を明らかにする次世代民間データとして、幅広い業界のお客様にご活用いただいております。

【会社概要】

商号：株式会社フロッグ

事業内容：求人ビッグデータ事業

所在地：〒101-0041 東京都千代田区神田須田町1-18 アーバンスクエア神田ビル

設立：2021年1月5日（株式会社ゴーリストより分社化）

資本金：1,000万円

URL：<https://hrog.co.jp>

代表者：菊池 健生

ご提供サービス（一部）

官公庁・研究・報道機関向け求人オルタナティブデータ提供サービス「[HRogリスト forアカデミア](#)」

人材業界のための"求人"企業リスト「[HRogリスト](#)」

人材業界・採用担当者向け求人データ分析ツール「[HRogチャート](#)」

人材業界の一步先を照らすメディア「[HRog](#)」

【HRogサービスに関するお問い合わせ先】

担当者名：営業部 阪野（さかの）

TEL：080-4922-6265

Email：k.sakano@hrog.co.jp

【本リリースに関する報道関係のお問い合わせ先】

担当者名： 秋元（あきもと）

TEL：080-3705-3483

Email：pr@hrog.co.jp

※当レポートにおいて、提供されているコンテンツ、データ（以下、「本コンテンツ等」と言います。）に関する著作権を含む諸権利は、株式会社フログに帰属しております。本コンテンツ等は販売が予定されるものであり、二次利用を禁止しております。本コンテンツ等のご利用を希望される場合には、当社にご連絡ください。